

科目名	現代韓国朝鮮論	単位数	2単位	学期	前期
担当教員	申 銀珠		実務経験の有無		×
科目区分	カリキュラムマップを表示する	関連するディプロマポリシー			
ナンバリング	X-21-B-2-330010	国際学部A：グローバルな課題に批判的な問題意識をもち、国境を超えた個別具体の問題への認識を深める国際教養および研究手法を体得していること			
授業の目的	解放後から現代にいたるまでの韓国社会の変貌と現状について、政治、経済、文化、教育などの各方面から述べる。特に、民主化の歴史に焦点を当てて、韓国現代政治史について詳しく述べる。2016年のロウソク集会の意味を考える。現代韓国が抱える様々な社会問題、人々の人生観・価値観の変化、さらに日韓関係、日朝関係、南北統一問題などを多角的に理解するよう、時事問題も積極的に取り上げる。日韓・日朝関係の未来像について自分なりの意見・認識を深めることができる。				
学修到達目標	朝鮮半島の近現代史及び現代韓国・北朝鮮事情を幅広く理解したうえで<比較>の視点を生かし、朝鮮半島の南北問題・日韓関係・日朝関係の近未来像を受講者自ら描くことができる。				
実務経験との関連性					

授業計画	
第1回	韓国の最新事情：政治・経済を中心に ～2016年のロウソク集会、文在寅政権の誕生、コロナ禍の中の経済
第2回	1. 「朝鮮半島」の歴史 近現代の歴史から学ぶ（1） ～解放・分断・戦争・分断～ 朝鮮戦争を描いた映画を紹介 「太白山脈」「ブラザーフード」「トンマッコルへようこそ」
第3回	近現代の歴史から学ぶ（2） ～政治を動かす民衆の力～ 「4. 19学生義挙」（1960年）から1980年代の「民主化運動」まで

第4回	<p>近現代の歴史から学ぶ(3) : 1988年~2020年 ~「文民政府」「政権交代」「保守・進歩の対立」~</p> <p>* 韓国のご憲法></p>
第5回	<p>中間レポート(映画の感想文)</p> <p>* 映画からみる韓国社会 : 『国際市場で逢いましょう』(1)</p>
第6回	<p>* 映画からみる韓国社会 : 『国際市場で逢いましょう』(2)</p> <p>・ 朴正熙に対する評価、その光と影 ・ 地域間の対立・葛藤(「地域感情」) ・ 2020年、総選挙の結果から見えるもの</p>
第7回	<p>* 映画からみる韓国社会 : 歴史とどう向き合うべきか</p> <p>「光州民主抗争」を描いた映画</p> <p>・ 「ペパーミントキャンディー」 ・ 「タクシー運転手」 ・ 「5.18」</p>
第8回	<p>南北関係(韓国と北朝鮮)の歴史 ~対立から和解へ~</p> <p>* 「太陽政策」 * 離散家族、脱北者(離脱住民)</p>
第9回	<p>北朝鮮社会の変化 ~北朝鮮の人々、「チャンマダン」 * ドラマ「愛の不時着」に描かれた北朝鮮の人々と生活の様子</p>
第10回	<p>韓国社会の内なる国際化 ~脱・反共イデオロギー、「世界化政策」、外国人定住者の選挙権~</p>
第11回	<p>競争社会・韓国の若者 ~学力・資格・能力~</p> <p>* ドラマ『未生』</p>
第12回	<p>韓国の教育事情 : 公教育と私教育、早期留学の実態とその背景</p> <p>* 映画『飛べ、ペンギン』</p>
第13回	<p>韓国人の家族観 : 伝統的な家族制度の変貌、未婚化、晩婚化、少子化</p>

第14回	韓国社会と徴兵制、若者の意識の変化
第15回	「BC」(Before Corona)と「AC」(After Corona) ～近未来の社会を考える～ *小テスト
第16回	期末レポートの提出

授業時間外の学習	
【予習】時間・内容	2時間 前週配布資料の予習 関連映画やドラマを観る
【復習】時間・内容	2時間 資料の不明点を理解する 関連映画やドラマを観る

成績評価	
評価基準・方法	定期試験（最終レポート、40%）、中間レポート（20%）、小テスト（20%）、コメント内容（&出席20%）で総合的に評価する。
フィードバック方法	レポートやコメント内容については随時授業で補足説明や総評を行う。

アクティブラーニング	
実施の有無	○
実施内容	反転学習

教科書/参考書	パワーポイントで授業を行う。ビデオ（映画、映像）などを副教材として使う。
受講上の留意点等	適当なテキストがないため毎回当該内容を主にパワーポイントでおこなう。配布資料は事前に配布。配布資料にない内容に関してはしっかりとノートをとること。
JABEE	